

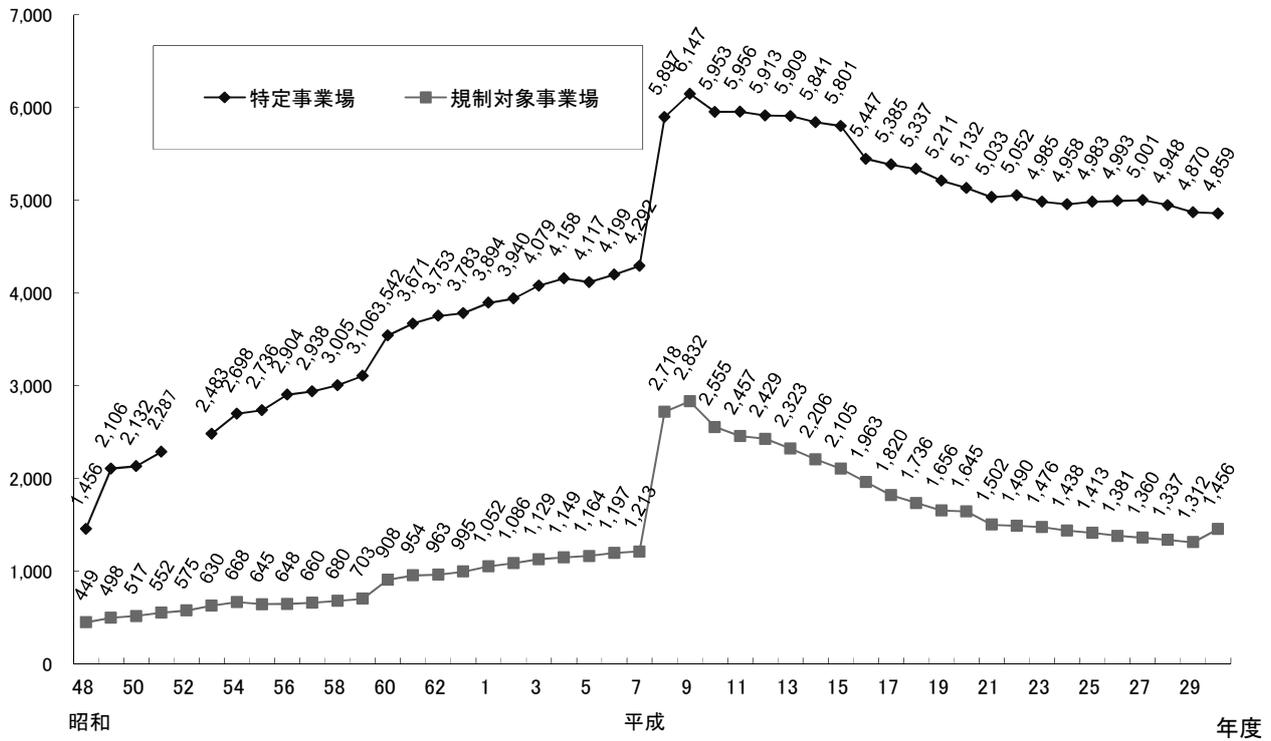
## 環境リスク



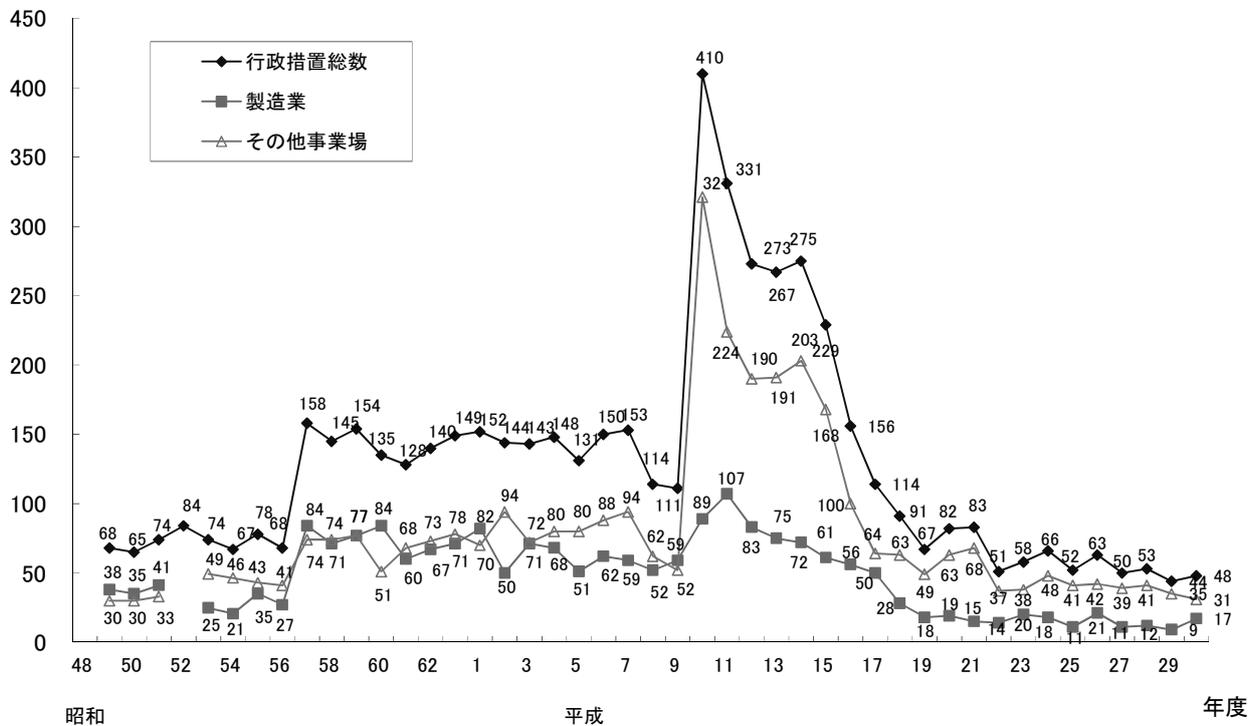
# 1 水・土壌環境保全対策の推進

## (1) 工場排水規制の実施状況

特定事業場・規制対象事業場数の推移

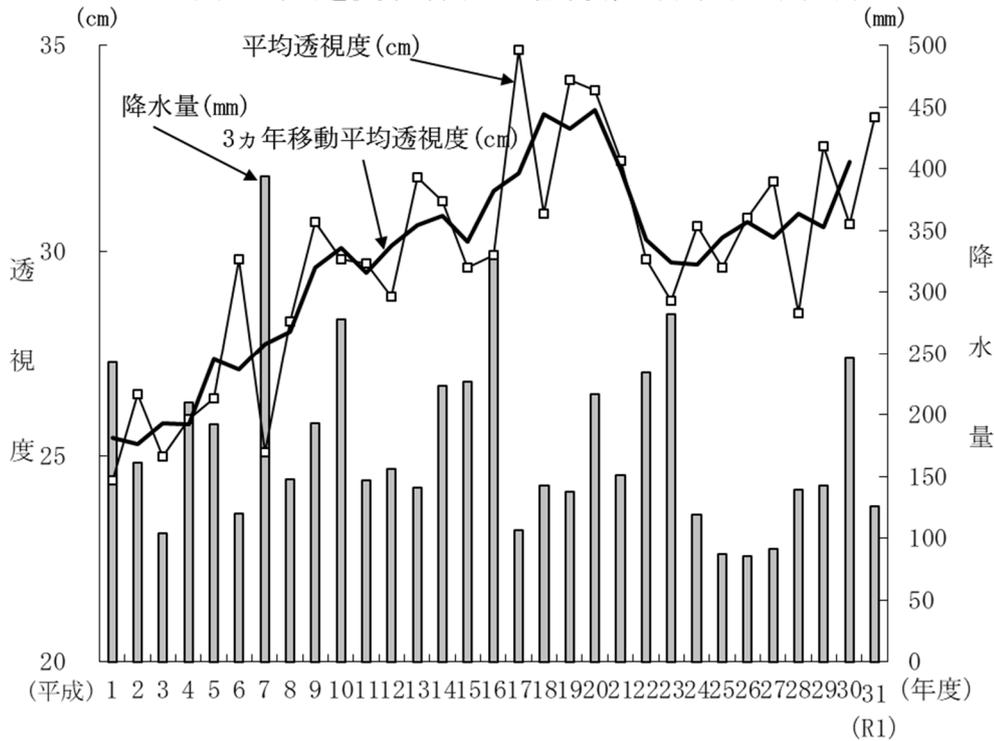


行政措置数の推移（業種別）



## (2) 代かき・田植え時期の河川の平均透視度の状況

河川の平均透視度と降水量の経年変化 (4/中旬～5/下旬\*)



※H1～H22は4/15～5/25、H23～H28は4/17～5/18、H29～H31 (R1)は4/17～5/25

## (3) ゴルフ場使用農薬調査結果

### ア ゴルフ場における農薬使用状況集計結果

区分	ホール数 ゴルフ場数	殺菌剤	殺虫剤	除草剤	展着剤	合計
総使用量(t)	981ホール 45場	21.2	5.6	18.7	0.7	46.3
18ホール当たりの 農薬使用量(kg)		389	103	344	13	850

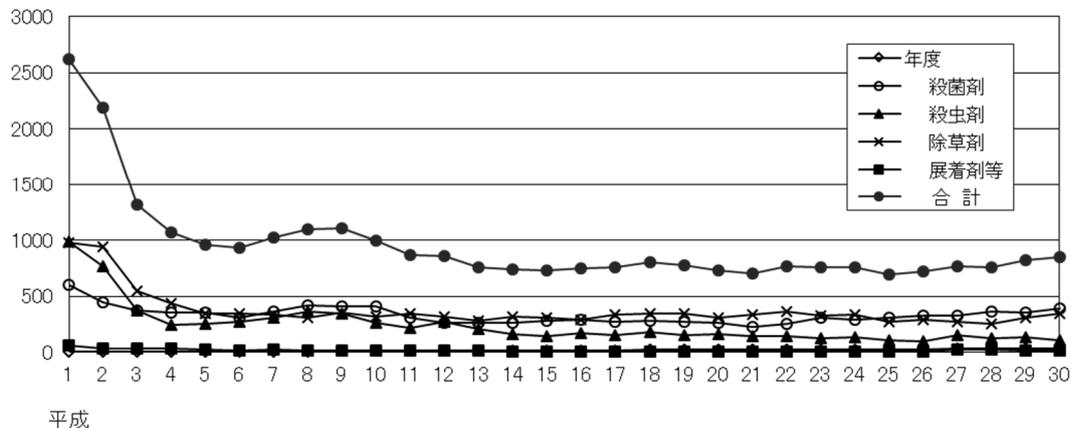
※集計期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

※集計対象ゴルフ場：ホール数が6ホール以上であり、かつ、ホールの平均距離が70m以上のゴルフ場

### イ 18ホール当たりの農薬使用量経年変化

kg/18ホール

18ホール当たりの農薬使用量経年変化



(4) 地下水質測定結果（平成30年度）

ア 概況調査の結果

所管	検出地域	検出項目	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	環境 基準値 [mg/L]
南部	野洲市～草津市 湖岸地域（35 - 14）☆	砒素	1	0	0.006	0.01
東近江	竜王町 山面地区（41 - 3）	砒素	1	1	<b>0.024</b>	0.01
東近江	日野町 中在寺地区（42 - 13）	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	1	1	<b>11</b>	10
湖東	愛荘町 常安寺地区（31 - 5）★	1,1-ジクロロエチレン	1	0	0.028	0.1
湖北	長浜市 木之本町地区（7 - 4）★	トリクロロエチレン	1	0	0.003	0.01

注1) **太字** 環境基準超過

注2) ★過去に継続監視調査を実施していた地域での検出、☆現在継続監視調査を実施している地域での検出

注3) ( ) 内は区域番号

注4) 自然的な原因等により検出されることが多いふっ素、ほう素と、肥料等の影響により農地の周辺で検出されることが多い硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、環境基準の超過を持って概況調査の「検出」として取り扱う

イ 検出井戸周辺調査の結果

a 概況調査を契機とした調査

No.	所管	検出地域	調査項目	地点数	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	環境 基準値 [mg/L]	次年度
1	東近江	竜王町 西横関地区	砒素	6	0	0	不検出	0.01	汚染監視
2	東近江	日野町 中在寺地区	硝酸性窒素 及び 亜硝酸性窒素	5	5	0	2.2	10	汚染監視

注1) 表中には、概況調査の結果は含まない

注2) 次年度欄は、次年度の調査計画

b 事業者が実施した地下水調査を契機とした調査

なし

ウ 継続監視調査の結果

a 汚染監視調査結果

●人為的な汚染原因が考えられるもの

No	所管	調査地域名	調査項目	地点数	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	過去の最高値 [mg/L]		環境 基準値 [mg/L]	次年度
								29年度	28年度		
1	大津市	大津市 大江地区	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	2	2	2	28	25	26	10	汚染 監視
2	大津市	大津市 馬場地区	クロロエチレン	1	0	0	-	-	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	1	0	0	-	-	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	1	0	0	-	-	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	1	0	0	-	-	0.016	0.01	
			テトラクロロエチレン	1	0	0	-	-	不検出	0.01	
3	南部	草津市 矢倉地区	六価クロム	8	4	3	0.58	0.58	0.75	0.05	汚染 監視
4	南部	草津市 矢倉地区	クロロエチレン	15	2	2	0.027	0.030	0.039	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	15	0	0	不検出	不検出	0.002	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	15	5	1	0.54	0.57	0.68	0.04	
			トリクロロエチレン	15	7	2	0.045	0.065	0.095	0.01	
			テトラクロロエチレン	15	0	0	不検出	不検出	不検出	0.01	
5	南部	草津市 岡本町 地区	クロロエチレン	8	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	8	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	8	0	0	不検出	不検出	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	8	1	1	0.057	0.057	0.045	0.01	
			テトラクロロエチレン	8	0	0	不検出	不検出	不検出	0.01	
6	南部	草津市 野路地区	クロロエチレン	11	1	0	0.0015	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	11	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	11	1	0	0.008	0.027	0.025	0.04	
			トリクロロエチレン	11	2	1	0.019	0.097	0.079	0.01	
			テトラクロロエチレン	11	3	0	0.008	0.017	0.023	0.01	
7	南部	草津市 大路地区	クロロエチレン	3	1	0	0.0004	不検出	0.0017	0.002	経過 観察
			1,1-ジクロロエチレン	3	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	3	2	0	0.032	0.055	0.052	0.04	
			トリクロロエチレン	3	2	0	0.009	0.004	0.003	0.01	
			テトラクロロエチレン	3	0	0	不検出	不検出	不検出	0.01	
8	甲賀	湖南市 石部地区	クロロエチレン	10	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	10	5	0	0.018	0.021	0.025	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	10	5	0	0.007	0.008	0.009	0.04	
			トリクロロエチレン	10	6	4	0.031	0.034	0.031	0.01	
			テトラクロロエチレン	10	0	0	不検出	不検出	不検出	0.01	
9	甲賀	甲賀市 水口町 城内・ 東林口・ 西林口・ 北脇地区	クロロエチレン	16	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	16	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	16	2	0	0.013	0.010	0.011	0.04	
			トリクロロエチレン	16	4	0	0.002	0.007	不検出	0.01	
			テトラクロロエチレン	16	8	4	0.091	0.047	0.057	0.01	
10	甲賀	甲賀市 水口町 下山地区	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	2	2	0	9.9	22	12	10	経過 観察

No	所管	調査地域名	調査項目	地点数	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	過去の最高値 [mg/L]		環境 基準値 [mg/L]	次年度
								29年度	28年度		
11	甲賀	甲賀市 水口町 松尾地区	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	1	1	1	20	24	24	10	汚染 監視
12	東近江	東近江市 湯屋地区	クロロエチレン	1	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	1	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	1	0	0	不検出	不検出	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	1	1	1	0.015	0.014	0.016	0.01	
			テトラクロロエチレン	1	0	0	不検出	不検出	不検出	0.01	
13	東近江	近江 八幡市 上田町・ 千僧供 町・ 長福寺町 地区	クロロエチレン	3	1	0	0.0004	0.0006	0.0008	0.002	汚染 監視
			1,2-ジクロロエタン	3	0	0	不検出	不検出	不検出	0.004	
			1,1-ジクロロエチレン	3	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	3	2	1	0.064	0.077	0.099	0.04	
			1,1,1-トリクロロエタン	3	0	0	不検出	不検出	不検出	1	
			1,1,2-トリクロロエタン	3	0	0	不検出	不検出	不検出	0.006	
			トリクロロエチレン	3	2	0	0.007	0.009	0.010	0.01	
			テトラクロロエチレン	3	0	0	不検出	不検出	不検出	0.01	
14	東近江	東近江市 平林町 地区	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	2	2	1	27	18	19	10	汚染 監視
15	湖東	彦根市 馬場・ 城町・ 長曾根 地区	クロロエチレン	12	0	0	不検出	不検出	0.0003	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	12	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	12	2	1	0.067	0.085	0.018	0.04	
			トリクロロエチレン	12	2	0	0.002	0.002	0.002	0.01	
			テトラクロロエチレン	12	3	2	0.020	0.023	0.026	0.01	
16	湖東	彦根市 日夏・ 清崎・ 南川瀬 地区	クロロエチレン	6	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	6	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	6	0	0	不検出	不検出	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	6	0	0	不検出	不検出	不検出	0.01	
			テトラクロロエチレン	6	3	2	0.054	0.060	0.018	0.01	
17	湖東	愛荘町 愛知川 地区	クロロエチレン	8	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	経過 観察
			1,1-ジクロロエチレン	8	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	8	0	0	不検出	不検出	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	8	1	0	0.002	0.002	0.002	0.01	
			テトラクロロエチレン	8	4	0	0.010	0.012	0.030	0.01	
18	湖北	長浜市 大寺町 地区	クロロエチレン	10	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	10	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	10	0	0	不検出	不検出	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	10	3	0	0.004	0.004	0.004	0.01	
			テトラクロロエチレン	10	5	2	0.034	0.029	0.014	0.01	
19	湖北	米原市 村居田 地区	クロロエチレン	5	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	5	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	5	0	0	不検出	不検出	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	5	0	0	不検出	不検出	0.001	0.01	
			テトラクロロエチレン	5	4	3	0.056	0.073	0.060	0.01	

No	所管	調査地域名	調査項目	地点数	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	過去の最高値 [mg/L]		環境 基準値 [mg/L]	次年度
								29年度	28年度		
20	高島	高島市 安曇川町 田中地区	塩化ビニルモノマー	11	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	11	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	11	1	0	0.008	0.007	0.007	0.04	
			トリクロロエチレン	11	2	1	<b>0.045</b>	<b>0.045</b>	<b>0.041</b>	0.01	
			テトラクロロエチレン	11	1	0	0.007	0.008	0.007	0.01	

●自然的原因の可能性が高いと考えられるもの

No	所管	調査地域名	調査項目	地点数	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	過去の最高値 [mg/L]		環境 基準値 [mg/L]	次年度
								29年度	28年度		
21	大津市	大津市 黒津地区	ふっ素	1	1	1	10	7.6	1.7	0.8	汚染 監視
22	大津市	大津市 北小松 地区	ふっ素	1	1	1	0.84	0.90	0.88	0.8	汚染 監視
23	南部	野洲市 ～草津市 湖岸地域	砒素	3	3	2	0.020	0.021	0.021	0.01	汚染 監視
24	南部	草津市 馬場地区	砒素	1	1	1	0.023	0.016	0.067	0.01	汚染 監視
25	南部	野洲市 小南地区	ふっ素	3	3	2	1.2	1.3	1.0	0.8	汚染 監視
26	南部	野洲市 永原下町 地区	ふっ素	1	1	1	2.3	2.4	2.4	0.8	汚染 監視
27	甲賀	甲賀市 水口町 日電地区	砒素	1	1	1	0.020	0.012	0.020	0.01	汚染 監視
28	甲賀	湖南市 下田地区 ①	砒素	1	1	1	0.014	0.015	0.014	0.01	汚染 監視
29	甲賀	湖南市 岩根中央 地区	ふっ素	1	1	1	3.0	3.3	2.4	0.8	汚染 監視
30	甲賀	甲賀市 水口町 日電地区	ほう素	1	1	1	1.5	1.1	1.7	1	汚染 監視
31	東近江	近江 八幡市 岡山・ 桐原・ 北里学区 地域	砒素	4	4	4	0.025	0.085	0.071	0.01	汚染 監視
32	東近江	東近江市 蒲生 朝日野 地区	砒素	4	4	2	0.021	0.023	0.018	0.01	汚染 監視
33	東近江	東近江市 旧能登川 町 北部地域	砒素	3	3	2	0.032	0.034	0.030	0.01	汚染 監視
34	東近江	日野町 清田・ 別所地区	砒素	1	1	1	0.011	0.011	0.012	0.01	汚染 監視
35	東近江	竜王町 西横関 地区	砒素	1	1	1	0.037	0.045	0.060	0.01	汚染 監視
36	東近江	竜王町 鏡地区	鉛	2	1	1	0.013	0.016	不検出	0.01	汚染 監視
37	湖北	長浜市・ 米原市 湖岸地域	砒素	3	3	3	0.31	0.28	0.27	0.01	汚染 監視
	湖北	米原市 本市場 地区	砒素	1	1	1	0.012	0.022	0.017	0.01	汚染 監視

No	所管	調査地域名	調査項目	地点数	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	過去の最高値 [mg/L]		環境 基準値 [mg/L]	次年度
								29年度	28年度		
39	湖北	長浜市 西浅井町 地区	ふっ素	3	3	3	2.4	2.6	2.5	0.8	汚染 監視
40	湖北	米原市 本郷地区	ふっ素	1	1	1	1.8	1.9	2.3	0.8	汚染 監視
41	湖北	米原市 本郷地区	ほう素	1	1	1	1.9	2.0	2.0	1	汚染 監視
42	高島	高島市 マキノ町 大沼地区	砒素	1	1	1	0.020	0.025	0.027	0.01	汚染 監視
43	高島	高島市 今津町 日置前 地区	砒素	1	1	1	0.020	0.021	0.029	0.01	汚染 監視

b 経過観察調査結果

●人為的な汚染原因が考えられるもの

No	所管	調査地域名	調査項目	地点数	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	過去の最高値 [mg/L]		環境 基準値 [mg/L]	次年度
								29年度	28年度		
44	南部	守山市 播磨田 地区	クロロエチレン	12	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	汚染 監視
			1,1-ジクロロエチレン	12	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	12	0	0	不検出	不検出	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	12	0	0	不検出	不検出	不検出	0.01	
			テトラクロロエチレン	12	6	1	<b>0.015</b>	0.010	<b>0.011</b>	0.01	
45	南部	草津市 南山田・ 山田地区	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	2	2	0	6.9	7.5	<b>13</b>	10	調査 終了
46	南部	栗東市 上砥山 地区	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	1	1	0	10	10	-	10	調査 終了
47	東近江	東近江市 地域	クロロエチレン	5	0	0	不検出	不検出	不検出	0.002	調査 終了
			1,1-ジクロロエチレン	5	0	0	不検出	不検出	不検出	0.1	
			1,2-ジクロロエチレン	5	0	0	不検出	不検出	不検出	0.04	
			トリクロロエチレン	5	1	0	0.002	0.001	<b>0.029</b>	0.01	
			テトラクロロエチレン	5	3	0	0.009	0.006	0.003	0.01	

●自然的原因の可能性が高いと考えられるもの

No	所管	調査地域名	調査項目	地点数	検出数	超過数	最高値 [mg/L]	過去の最高値 [mg/L]		環境 基準値 [mg/L]	次年度
								29年度	28年度		
48	南部	草津市 矢倉・ 野路・ 南笠地区	総水銀	3	1	1	<b>0.0007</b>	不検出	<b>0.0010</b>	0.0005	汚染 監視
49	甲賀	湖南市 下田・ 高松町 地区	砒素	1	1	1	<b>0.016</b>	0.009	-	0.01	汚染 監視
50	甲賀	湖南市 三雲地区	ふっ素	1	1	0	0.42	0.45	<b>0.89</b>	0.8	調査 終了
51	湖東	彦根市 湖岸地域	砒素	1	1	1	<b>0.071</b>	不検出	<b>0.072</b>	0.01	汚染 監視

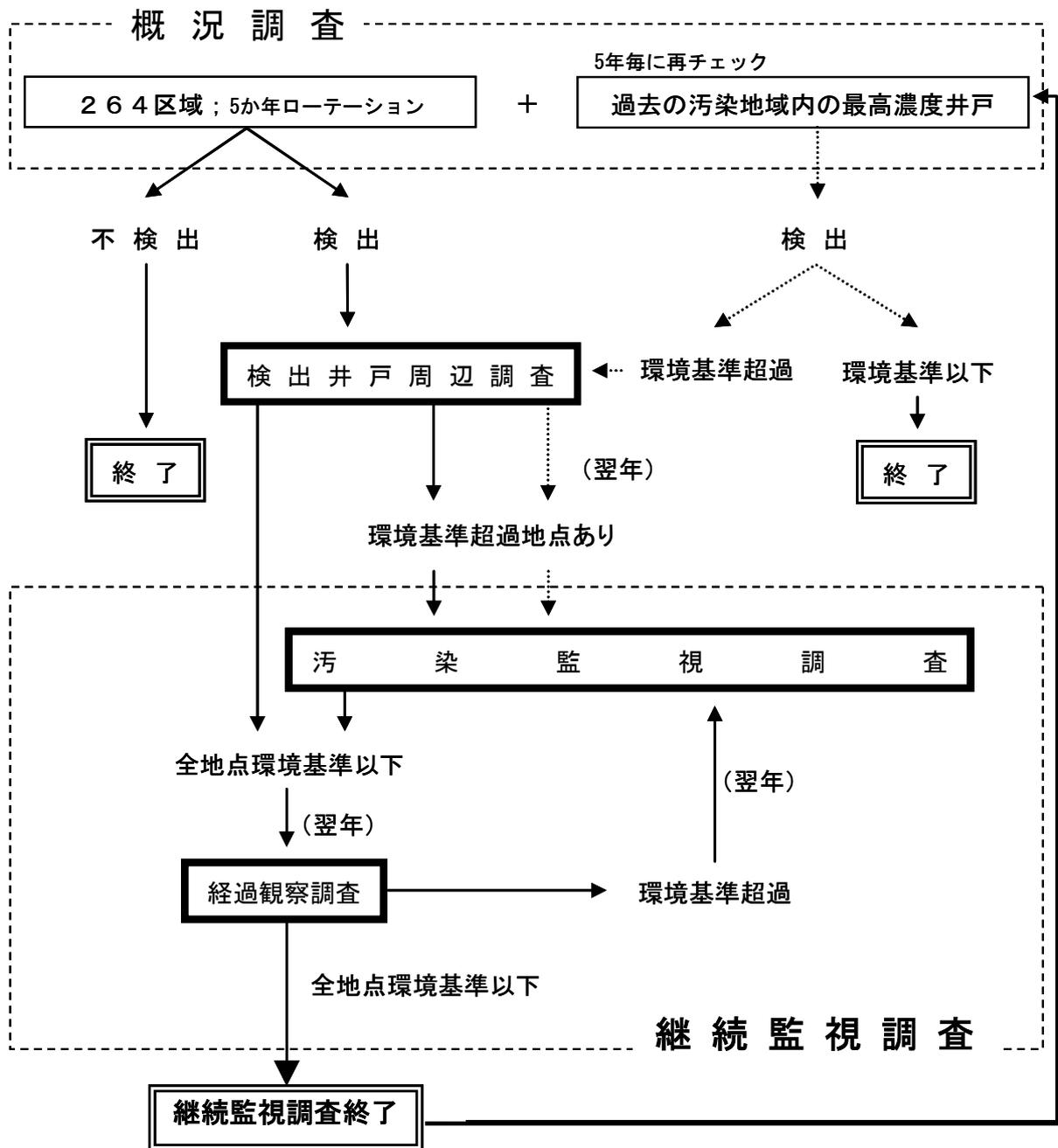
注1) 太字 環境基準超過

注2) 検出数欄は、年間調査のうち1回以上、調査項目が検出された調査地点の数

注3) 超過数欄は、年間最高検出濃度が環境基準を超えた調査地点の数

注4) 次年度欄は、次年度の調査計画

参考1. 地下水に係る一連の調査フロー



参考 2. 測定方法

	項目	報告下限値[mg/L]	測定方法
環境基準健康項目	カドミウム	0.0003	平成 9 年 3 月 13 日環境庁告示第 10 号別表に掲げる方法
	全シアン	0.1	
	鉛	0.005	
	六価クロム	0.02	
	砒素	0.005	
	総水銀	0.0005	
	アルキル水銀	0.0005	
	P C B	0.0005	
	ジクロロメタン	0.002	
	四塩化炭素	0.0002	
	クロロエチレン	0.0002	
	1,2 - ジクロロエタン	0.0004	
	1,1 - ジクロロエチレン	0.002	
	1,2 - ジクロロエチレン	0.004	
	1,1,1 - トリクロロエタン	0.1	
	1,1,2 - トリクロロエタン	0.0006	
	トリクロロエチレン	0.001	
	テトラクロロエチレン	0.001	
	1,3 - ジクロロプロペン	0.0002	
	チウラム	0.0006	
	シマジン	0.0003	
	チオベンカルブ	0.002	
	ベンゼン	0.001	
	セレン	0.002	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.01		
ふっ素	0.08		
ほう素	0.1		
1,4 - ジオキサン	0.005		
その他	pH	-	JIS K 0102 12.1
	電気伝導率	-	JIS K 0102 13

### 参考3. 検出された項目の毒性等について

#### ①鉛（環境基準：0.01mg/L）

毒性：長期間の暴露により、食欲不振、頭痛、貧血、関節痛等の中毒症状を呈する。

用途：蓄電池、はんだ、顔料、塗料等

#### ②六価クロム（環境基準：0.05 mg/L）

毒性：鼻、のど、気管支等の粘膜が侵される。

用途：合成用触媒、メッキ、顔料等

#### ③砒素（環境基準：0.01 mg/L）

毒性：知覚障害、皮膚の青銅色化、浮腫、手のひら等の角化、嘔吐、腹痛、流涎、肝臓肥大、肝硬変、貧血、循環障害等

用途：殺虫剤、半導体、木材防腐、防蟻剤等

#### ④総水銀（環境基準：0.0005 mg/L）

毒性：頭痛、全身倦怠、食欲不振、口内炎等

用途：乾電池、蛍光灯、触媒等

#### ⑤有機塩素系化合物

毒性：発ガン等（基準値を超える水を、毎日2リットルずつ一生の間（70年間）飲み続けると10万分の1の確率で発症する可能性がある。）

##### ●塩化ビニルモノマー（環境基準：0.002 mg/L）

用途：ポリ塩化ビニル等の合成樹脂の製造等

##### ●1,1-ジクロロエチレン（環境基準：0.1 mg/L H21.11.30 環境基準値見直し。旧基準値 0.02 mg/L）

用途：塩化ビニル樹脂の原料等

##### ●1,2-ジクロロエチレン（環境基準：0.04 mg/L）

シス-1,2-ジクロロエチレンの用途：溶剤、染料抽出、香料、ラッカー等

トランス-1,2-ジクロロエチレンの用途：カフェイン等熱に敏感な物質の抽出溶剤、ワックス等

##### ●トリクロロエチレン（環境基準：0.01 mg/L）

用途：脱脂洗浄剤、溶剤等

##### ●テトラクロロエチレン（環境基準：0.01 mg/L）

用途：脱脂洗浄剤、ドライクリーニング溶剤、医薬品等

#### ⑥硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素（環境基準：10 mg/L）

毒性：乳幼児のメトヘモグロビン血症（チアノーゼ、窒息）

用途：肥料、火薬製造、ガラス製造等

#### ⑦ふっ素（環境基準：0.8 mg/L）

毒性：過剰に摂取すると、斑状歯の発生がある。

用途：合成原料（フロン）、金属・ガラスの表面処理剤（エッチング剤）、半導体製造用エッチング剤等

#### ⑧ほう素（環境基準：1 mg/L）

毒性：嘔吐、下痢、腹痛

用途：電機・電子工業（液晶パネル、ドーピング剤）、脱酸剤、ガラス繊維用添加剤、消毒剤等

(5) 環境放射線測定結果  
 ア 原子力防災用モニタリングポスト 平成30年度空間線量率年間測定結果

単位：μSv/h (マイクローシーベルト毎時)

測定局	集計項目	2018年												2019年			年間値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
		余呉	月最大値	0.0539	0.0574	0.0483	0.0418	0.0418	0.0549	0.0556	0.0633	0.0620	0.0505	0.0717	0.0543	0.0717	
月最小値	0.0168		0.0289	0.0293	0.0297	0.0309	0.0299	0.0297	0.0297	0.0231	0.0173	0.0166	0.0272	0.0166			
月平均値	0.0305		0.0326	0.0319	0.0335	0.0338	0.0328	0.0332	0.0333	0.0332	0.0244	0.0268	0.0331	0.0316			
月最大値	0.0795		0.0913	0.0925	0.0774	0.0744	0.0895	0.0914	0.1017	0.0884	0.0924	0.1085	0.0922	0.1085			
西浅井	月最小値	0.0612	0.0587	0.0592	0.0597	0.0634	0.0599	0.0616	0.0606	0.0509	0.0505	0.0553	0.0593	0.0505			
	月平均値	0.0655	0.0655	0.0638	0.0655	0.0669	0.0654	0.0659	0.0660	0.0661	0.0639	0.0652	0.0657	0.0655			
	月最大値	0.0633	0.0755	0.0675	0.0724	0.0581	0.0760	0.0700	0.0857	0.0933	0.0971	0.0791	0.0728	0.0971			
	月最小値	0.0486	0.0484	0.0484	0.0480	0.0481	0.0472	0.0480	0.0500	0.0325	0.0363	0.0460	0.0487	0.0325			
マキノ	月平均値	0.0513	0.0522	0.0511	0.0512	0.0507	0.0512	0.0518	0.0533	0.0529	0.0487	0.0515	0.0520	0.0515			
	月最大値	0.0501	0.0604	0.0508	0.0520	0.0491	0.0592	0.0446	0.0535	0.0532	0.0728	0.0480	0.0506	0.0728			
	月最小値	0.0348	0.0344	0.0348	0.0349	0.0356	0.0352	0.0353	0.0352	0.0320	0.0311	0.0351	0.0347	0.0311			
	月平均値	0.0371	0.0378	0.0370	0.0376	0.0379	0.0378	0.0373	0.0379	0.0387	0.0389	0.0375	0.0378	0.0378			
今津東	月最大値	0.0532	0.0596	0.0495	0.0486	0.0625	0.0575	0.0495	0.0617	0.0592	0.0859	0.0552	0.0580	0.0859			
	月最小値	0.0349	0.0345	0.0343	0.0344	0.0358	0.0348	0.0348	0.0347	0.0218	0.0215	0.0251	0.0339	0.0215			
	月平均値	0.0373	0.0379	0.0371	0.0379	0.0381	0.0373	0.0368	0.0373	0.0372	0.0293	0.0341	0.0373	0.0365			
	月最大値	0.0507	0.0534	0.0438	0.0454	0.0473	0.0470	0.0424	0.0452	0.0537	0.0786	0.0469	0.0453	0.0786			
朽木	月最小値	0.0305	0.0305	0.0304	0.0303	0.0307	0.0301	0.0296	0.0299	0.0226	0.0247	0.0288	0.0298	0.0226			
	月平均値	0.0332	0.0339	0.0332	0.0337	0.0335	0.0333	0.0331	0.0330	0.0339	0.0335	0.0327	0.0330	0.0333			

## イ 琵琶湖今津沖中央表層水における測定結果

測定地点：琵琶湖今津沖中央の表層水

採取日：平成 29 年 10 月 2 日

測定結果：

[mBq/L]

ヨウ素-131	不検出 ( 検出限界値 : <6.0 )
セシウム-134	不検出 ( 検出限界値 : <0.76 )
セシウム-137	不検出 ( 検出限界値 : <0.75 )

※Bq (ベクレル) : 放射能の強さを表す単位。1 Bq は、1 秒間に 1 個の放射性核種が崩壊すること。

※不検出 : 検出限界値未満であること。